

嶺南市町議長会、嶺南6市町首長による中央要望を実施しました

4月2日(水)に東京都内において、嶺南市町議長会による中央要望を行いました。

自民党森山幹事長、北陸新幹線敦賀・新大阪間整備委員会委員長の西田参議院議員、委員長代理・竹内衆議院議員、委員・稲田衆議院議員を訪れ、北陸新幹線の早期全線開業を求める要望書を提出しました。

森山幹事長からは、九州新幹線誘致の経験から、「粘り強くやることが大事、北陸新幹線全線開業を切望する気持ちは承知しておりできるだけ早く進めたい」とのコメントをいただきました。



同月16日には、東京都内において、嶺南6市町の首長による中央要望を行いました。

与党整備新幹線建設推進PTの渡海衆議院議員、与党北陸新幹線敦賀・新大阪間整備委員会委員長の西田参議院議員をはじめ、関係各議員や国土交通省鉄道局に対し、要望書を提出しました。

要望では、「科学的知見に基づく情報発信と丁寧な説明と、駅位置・詳細ルートの公表および認可・着工を早期に実現すること」、「沿線自治体に過度な負担が生じないように、着工5条件の早期解決を図り、開業までの工期短縮を最大限努力すること」、「JR小浜線に関し、敦賀・新大阪間の整備に伴う並行在来線は存在しないことを確認すること」の3項目を求めました。

渡海議員からは、「政府も党も国交省もぶれずに進めている」、西田議員からは「国土強靱化のためにも北陸新幹線は絶対必要」との力強いコメントをいただきました。

